

解答

一

- 問一 小惑星
問二 A エ B ア
問三 十三
問四 『イトカワ』 くるのだ。
問五 I エ II ウ III キ
問六 省略
問七 小惑星から採取したサンプルをもとにして、地球の資源だけでは作ることができなかったものや、新しいエネルギーの開発ができるのではないかと思う。

二

- 問一 おばあちゃんを助けようとしてケガをしたから。
問二 イ
問三 ア
問四 コタツでのおばあちゃんとお母さんの思い出から、温かさや優しさや幸せを感じて、胸がいっぱいになったから。
問五 ウ
問六 ・優しいおばあちゃんに感謝する気持ち。
・おばあちゃんがぼけたことを悲しく思う気持ち。
・自分の幼い頃を思い出し懐かしく思う気持ち。

三

- 問一 (1) ① 6 ② 10
(2) ① 6 ② 10
問二 (1) 主語：ア、述語：オ
(2) 主語：ウ、述語：オ
(3) 主語：エ、述語：オ
問三 (1) ア (2) エ (3) ウ
問四 (1) 牛 (2) 暗
問五 (1) 磁石 (2) 墓穴 (3) 夏至 (4) 尊厳 (5) 明朗

解説

一

- 問一 本文のはじめに「小惑星探査機『MUSES-C』は、『イトカワ』に行ってサンプルを地球に持ち帰ることが最終目的だ。」という記述があるので、イトカワは「小惑星」であることがわかります。
問三 最新の技術として、おもな四つ「電気推進エンジン」、「高い自律機能」、「独自のサンプル採取・収集方法」、「耐熱（熱に耐える）素材」が挙げられ、ほかにも、「レーザ高度計」、「近赤外線分光器」、「蛍光X線スペクトロメータ」、「広角カメラ」、「望遠カメラ」、「宇宙船として世界初のリチウムイオン電池」、「衝突防止用のファンビームセンサー」、「地面と機体を平行にするためのレーザーレンジファインダー」などのさまざまな技術が導入されていることを説明しています。終わりに、『ミネルバ』もまたそのひとつであり、「日本初の小惑星探査小型ロボット」であると述べていることから、具体的に「十三」の技術について書かれていることがわかります。

二

- 問一 少し後にある「おばあちゃんは、なにこともなかったように背中を丸めてコタツに入っている。お母さんに

問五

助けてもらったことも、そのせいでお母さんがケガをしてしまったことも、わたしがおばあちゃんに腹を立てていることも、なにもわかっていないのだろう、どうせ。」という記述から、おばあちゃんを助けようとしてむち打ちになったことがわかります。

文香が、お母さんからおばあちゃんとのコタツでの思い出話を聞いて、胸が熱くなったことや、幼い頃に戻ったおばあちゃんは、ひいおばあちゃんについて考えているのかもしれないと思っっていることから、ふさわしいものは選択肢ウであることがわかります。